

2025年5月期 決算説明会

(注) 当社は、2024年12月20日にACE VALVE CO., LTD.の全株式を取得し子会社化いたしました。本件株式取得により、ACE VALVE CO., LTD.を当社の連結子会社とし、2025年5月期より単体決算から連結決算に移行しているため、前期末および前年同期との比較については、2024年5月期の単体決算の数値との比較とさせていただきます。なお、2024年12月31日をみなし取得日としており、かつ、連結決算日との差異が3か月を超えないことから、2025年5月期においては、ACEVALVE CO., LTD.の2025年1月1日から2025年3月31日までの業績が含まれております。



<https://www.nakakita-s.co.jp/>
2025年8月8日(金) 大阪

2025年5月期 決算説明会

Moving forward

- I. 会社概要
- II. 2025年5月期 実績
- III. 2026年5月期 見通し
- IV. 今後の展望
- V. コーポレートデータ

I. 会社概要



1. 会社概要

Moving forward

会社名	株式会社中北製作所
代表者	代表取締役社長 宮田彰久
創業	1930年5月28日
資本金	1,150百万円
株式公開	東京証券取引所スタンダード市場
拠点	大阪本社・工場（最寄駅：JR住道駅）、 東京営業所、北九州営業所 韓国：ACE VALVE CO.,LTD. 中国：中北（無錫）工業科技有限公司
事業内容	バルブおよび遠隔操作装置の製造販売
売上高	23,768百万円（2025年5月期）



大阪本社・工場



代表取締役社長 宮田彰久

2. 事業内容

Moving forward

- 1930年の創業以来、船舶・発電・製鉄・化学プラント等向けバルブを中心とした**流体制御システム**を提供

2025年5月期 売上高 23,768百万円

船 用
65.1%



陸 用
34.9%



遠隔操作装置
22.1%



バタフライ弁
41.5%



自動調節弁
36.4%



3. 主な製品ラインアップの例

Moving forward

カーゴ/バラスト 弁遠隔操作システム

油空圧機器

油圧発生装置



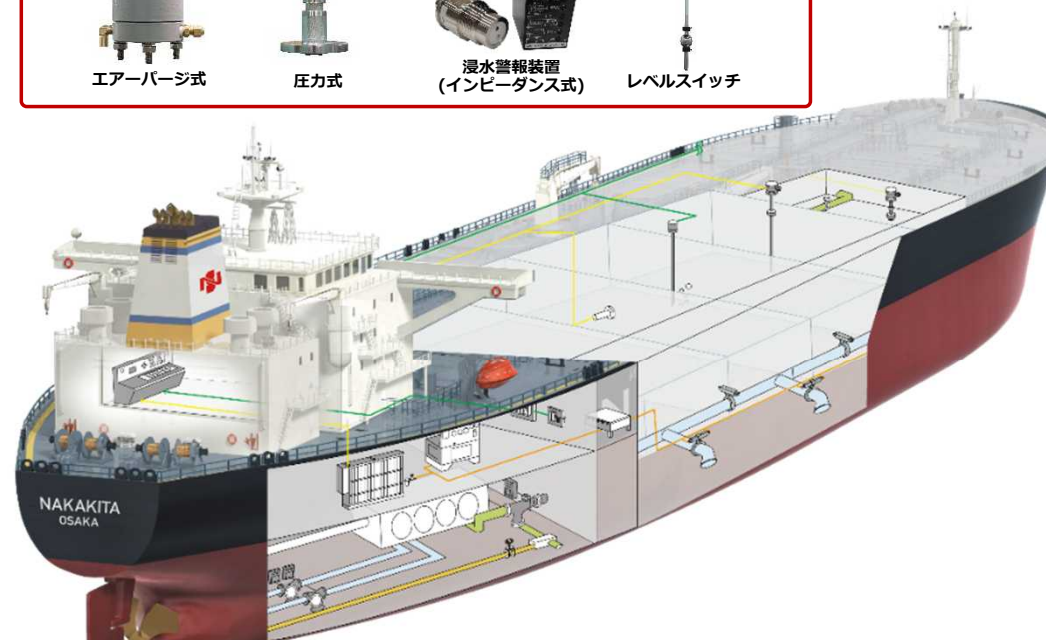
油圧方向切替弁



電気機器



液位計測システム



バタフライ弁



自動制御機器(機関室・ポンプルーム)



4. 品質保証

Moving forward

- 顧客満足度を得るため、品質管理の仕組みや体制作りを行い、顧客に安心と信頼を提供
- 顧客ニーズ・期待・要求に製品が適合しているか各部門のプロセス・システムを管理し、品質を保証

Safety **安全**な環境 **C**ost 適切な**価**格
Quality 欠陥のない**品**質 **D**elivery **納**期通りの供給

認 証

認証機関（LRQA）による**ISO9001**認証
認証機関（LR）による**CE/UKCAマーキング**認証
高圧ガス大臣認定試験者の認定
韓国ガス安全公社（KGS）より安全弁の製造の登録証明書取得
韓国KOSHAによる安全弁の**KCsマーク**認証
米国機械学会（ASME）による安全弁**V、UVスタンプ**認証



5. グループ拠点およびサービス網等

Moving forward

- 国内3拠点・海外2拠点、また製品を熟知したサービススタッフや代理店で国内外の中北ネットワークを構築し事業活動
- 納入実績のデータベース化で長く安心して製品をご使用いただける体制を確立

● 国内拠点

大阪本社・工場、東京営業所、北九州営業所



● アフターサービス拠点



● 海外拠点

[韓国] ACE VALVE CO., LTD.
(連結子会社)



● 海外拠点

[中国] 中北（無錫）工業科技有限公司
(現地法人)



● 海外代理店

[オランダ／ヨーロッパの全域] Ravebo B.V.
[シンガポール／マレーシアの全域]
YOKOSIN MARINE CO.,(PTE)LTD.
[中国] Health Lead Development Ltd.



Ⅱ. 2025年5月期 実績



1. 概要

Moving forward

単位：百万円、%、円

	24/5 (単体)	25/5 (連結)	前年同期比		25/5 (連結) 計画※	計画比	
			増減	同率		増減	同率
売上高	18,608	23,768	5,159	27.7	22,000	1,768	8.0
営業利益	1,203	1,159	▲44	▲3.7	1,300	▲140	▲10.8
経常利益	1,473	1,450	▲23	▲1.6	1,600	▲149	▲9.4
当期純利益/親会社に 帰属する当期純利益	1,020	1,730	709	69.5	1,780	▲49	▲2.8
1株当たり当期純利益	288.54	490.83			504.11		
1株当たり配当金	80.00	100.00			100.00		
総資産	31,739	36,452					
純資産	24,787	25,456					

※2025年4月8日付にて適時開示済みの2025年5月期通期連結業績予想

- 次世代燃料船を含む新造船需要が改善しているなかで、売上高については計画を上回ったが、主に売上構成に占める、修理・メンテナンス関連部品売上の割合が計画を下振れたため、利益については計画を下回った

2. 生産・受注・受注残の推移

Moving forward

単位：百万円、%

生産高	24/5 (単体)	25/5 (連結)	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	7,983	8,772	789	9.9
バタフライ弁	5,801	9,584	3,782	65.2
遠隔操作装置	4,751	5,345	593	12.5
生産高合計	18,536	23,702	5,165	27.9

受注高	24/5 (単体)	25/5 (連結)	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	8,177	10,942	2,764	33.8
バタフライ弁	8,985	11,574	2,589	28.8
遠隔操作装置	5,475	6,928	1,453	26.6
受注高合計	22,637	29,445	6,807	30.1

受注残	24/5 (単体)	25/5 (連結)	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	5,414	7,708	2,293	42.4
バタフライ弁	7,102	11,538	4,435	62.5
遠隔操作装置	3,617	5,281	1,663	46.0
受注残合計	16,133	24,527	8,393	52.0

■ 生産高（前年同期比27.9%の増）

生産高は、自動調節弁が前年同期比9.9%、バタフライ弁は同65.2%、遠隔操作装置も同12.5%の増加となり、全体では同27.9%の増加となった

■ 受注高（同30.1%の増）

次世代燃料船を含む新造船需要が改善しているなか、自動調節弁は前年同期比33.8%、バタフライ弁は同28.8%、遠隔操作装置も同26.6%の増加となり、全体では同30.1%の増加となった

■ 受注残（同52.0%の増）

受注残高は前年同期比52.0%の増加となった

3. 部門別売上高

Moving forward

単位：百万円、%

	24/5 (単体)	25/5 (連結)	増減	同率	構成比
自動調節弁	7,920	8,648	727	9.2	36.4
バタフライ弁	5,873	9,854	3,981	67.8	41.5
遠隔操作装置	4,814	5,264	450	9.4	22.1
合計	18,608	23,768	5,159	27.7	100.0

単位：百万円、%

	24/5 (単体)	構成比	25/5 (連結)	増減	同率	構成比
陸用	6,804	36.6	8,302	1,497	22.0	34.9
船用	11,804	63.4	15,465	3,661	31.0	65.1
合計	18,608	100.0	23,768	5,159	27.7	100.0

- 売上高は、自動調節弁が前年同期比9.2%、バタフライ弁は同67.8%、遠隔操作装置も同9.4%の増加となり、全体では同27.7%増加となった
- 前年同期に比べ、陸用は1,497百万円増加（前年同期比22.0%増）、船用は3,661百万円増加（同31.0%増）となり、全体では5,159百万円増加（同27.7%増）となった

4. 地域別売上高

Moving forward

単位：百万円、%

	24/5 (単体)	25/5 (連結)			
			増減	同率	構成比
日本	15,960	19,262	3,301	20.7	81.0
韓国	146	1,142	996	680.9	4.8
中国	1,940	2,758	818	42.2	11.6
台湾	259	128	▲131	▲50.6	0.6
その他	302	476	174	57.6	2.0
合計	18,608	23,768	5,159	27.7	100.0
輸出比率	14.2	15.4			

- 日本向けは、前年同期比20.7%、韓国向けは、同680.9%、中国向けは、同42.2%の増加、台湾向けは、同50.6%の減少となり、全体で27.7%の増加となった
- 輸出比率は15.4%で1.2ポイントの増加

5. 損益計算書

Moving forward

単位：百万円、%

	24/5 (単体)	構成比	25/5 (連結)	増減	同率	構成比
売上高	18,608	100.0	23,768	5,159	27.7	100.0
売上原価	15,202	81.7	19,642	4,440	29.2	82.6
売上総利益	3,406	18.3	4,125	718	21.1	17.4
販管費・一般管理費	2,203	11.8	2,966	762	34.6	12.5
営業利益	1,203	6.5	1,159	▲ 44	▲ 3.7	4.9
営業外損益	270	1.5	291	20	7.6	1.2
経常利益	1,473	7.9	1,450	▲ 23	▲ 1.6	6.1
特別損益	4	0.0	968	963	21,827.8	4.1
税引前当期純利益/税金等調整前当期純利益	1,477	7.9	2,418	940	63.6	10.2
法人税等	457	2.5	688	230	50.4	2.9
当期純利益/親会社に帰属する当期純利益	1,020	5.5	1,730	709	69.5	7.3

- 売上高は、次世代燃料船を含む新造船需要の改善を受けて前年同期比27.7%の増加
- 利益面に関しては、売上構成に占める、修理・メンテナンス関連部品売上の割合が前期に比べ低調に推移したため、営業利益は前年同期比3.7%、経常利益は同1.6%の減少となったが、親会社に帰属する当期純利益は特別損益の968百万円の計上により同69.5%の増加となった

6. 貸借対照表

Moving forward

単位：百万円

	24/5 (単体)	25/5 (連結)	増減	主要増減要因
流動資産合計	18,346	23,192	4,845	
現金・預金	4,824	5,492	667	
売上債権	7,255	10,958	3,702	売上増加および連結決算による増加
棚卸資産	3,833	5,420	1,587	受注増加に伴う仕入増加および連結決算による増加
その他	2,433	1,320	▲ 1,112	短期運用 ▲1,900 前渡金 608
固定資産合計	13,392	13,260	▲ 132	
有形固定資産	7,105	8,218	1,113	減価償却 264 設備投資 939 連結決算による影響額 1,344
無形固定資産	123	1,029	906	
投資その他の資産	6,163	4,011	▲ 2,151	長期運用 ▲2,773 退職給付に係る資産 667
資産合計	31,739	36,452	4,713	
流動負債合計	5,407	9,493	4,085	
仕入債務	3,062	4,571	1,509	受注増加に伴う仕入増加および連結決算による増加
その他	2,345	4,921	2,576	短期借入金 1,600 前受収益 471
固定負債合計	1,544	1,502	▲ 41	長期借入金 ▲142 (返済) 繰延税金負債 ▲221 退職給付に係る負債 234
負債合計	6,951	10,995	4,044	
純資産合計	24,787	25,456	669	
負債・純資産合計	31,739	36,452	4,713	

Ⅲ. 2026年5月期見通し



1. 概要

Moving forward

単位：百万円、%、円

	25/5 (実績)	26/5 (見込み)	前年同期比※	
			増減	同率
売上高	23,768	27,000	—	—
営業利益	1,159	1,100	—	—
経常利益	1,450	1,800	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,730	1,230	—	—
1株当たり当期純利益	490.83	352.34		
1株当たり配当金	100.00	110.00		

※25/5と26/5において、ACE VALVE CO.,LTDの業績が含まれている期間が異なるため、前年同期比については記載しておりません。

- 売上高は27,000百万円の目標
- 利益面については、営業利益1,100百万円、経常利益は1,800百万円、親会社に帰属する当期純利益1,230百万円を見込んでいる

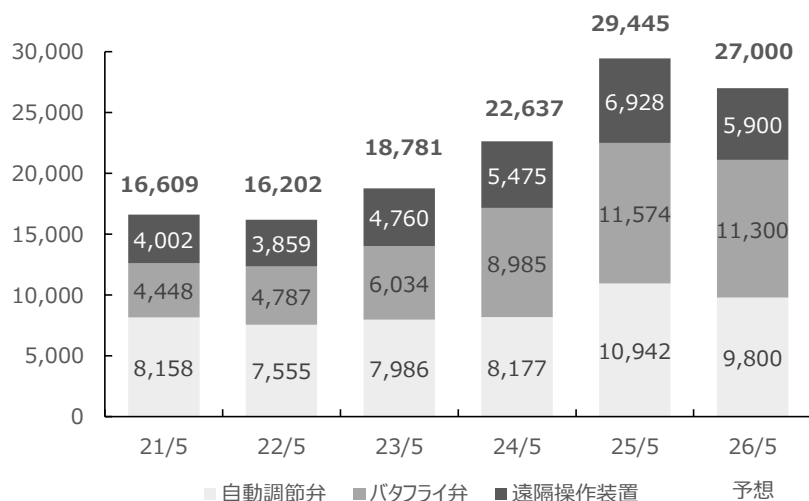
2. 受注・受注残の見通し

Moving forward

- 次世代燃料船を含む新造船需要の改善のなか、船用関連に加え、生成AI需要によるデータセンター建設に伴う電力案件等、発電プラント等陸用関連においても、国内外で積極的な営業活動を行い、顧客ニーズの掘り起こしに努める提案型営業活動を展開し、修理・メンテナンス関連部品も含んだ受注獲得に努めることで、受注高27,000百万円を目指す

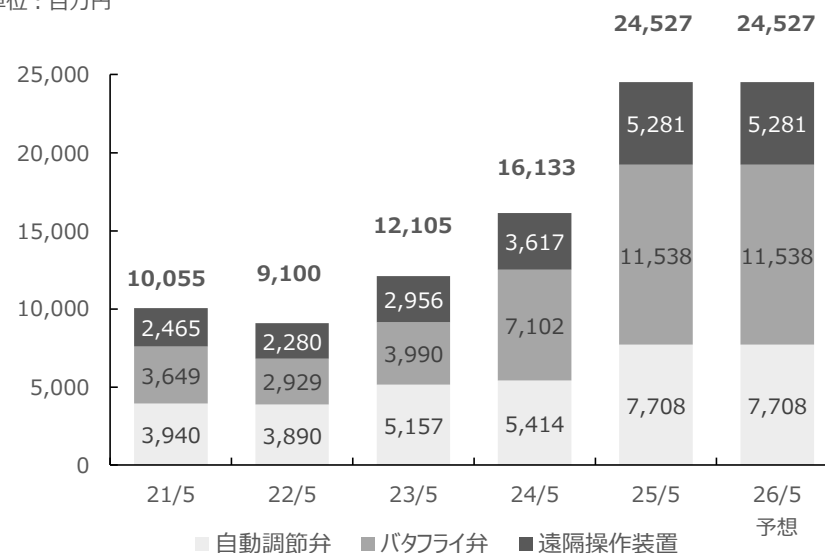
受注高の推移

単位：百万円



受注残の推移

単位：百万円

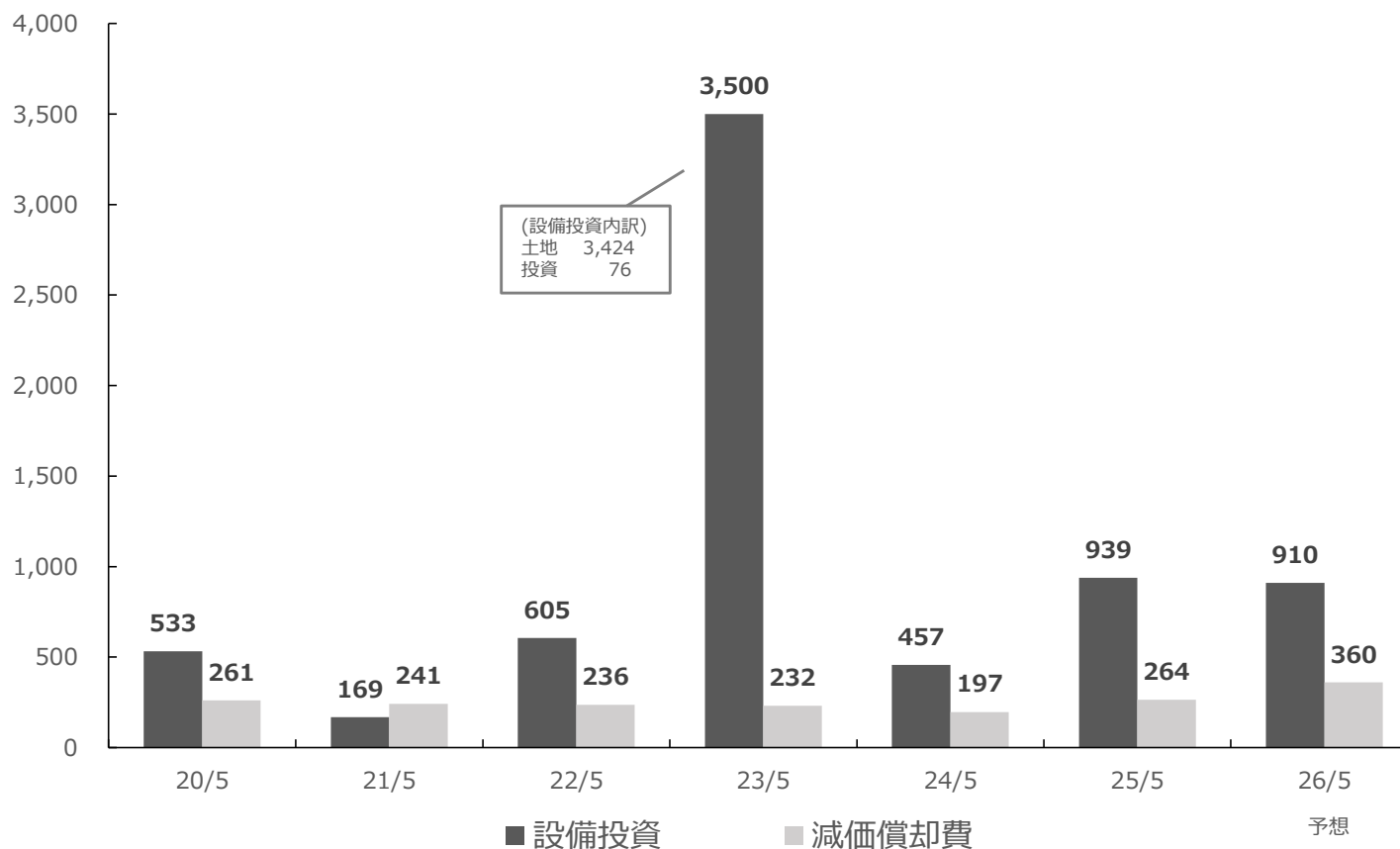


(注) 21/5～24/5の数値は単体決算時における数値
25/5および26/5（予想）の数値は連結決算時における数値

3. 設備投資と減価償却費の見通し

Moving forward

単位：百万円



(注) 20/5～24/5の数値は単体決算時における数値
25/5および26/5（予想）の数値は連結決算時における数値

IV. 今後の展望



1. 海外市場向けの事業拡大

Moving forward

1.ACE VALVE CO.,LTD.の連結子会社化

- 韓国の慶尚南道沿海部の釜山広域市と昌原市の間に位置する都市「金海」に本社・工場を持ち船用・陸用のバルブの製造、販売を手掛けるACE VALVE CO., LTD.の全株式を2024年12月20日に取得し、連結子会社化
- ACE VALVE CO., LTD.は次世代燃料船含む新造船需要の改善のなかで、老舗バルブメーカーとして、高い技術力、十分な生産能力・品質管理力を有し、海外市場への販売における重要な価格競争力を有す

主な製品群

- ① Double・Tripple Eccentric Metal / Disc Seated Butterfly Valve (2重・3重偏芯メタル/ディスクシートバタ弁)
- ② Double Eccentric Cargo Oil Butterfly Valve (2重偏芯型カーゴオイルバタ弁)
- ③ High-Performance Butterfly Valve (ハイパーフォーマンス型バタ弁)
- ④ Concentric Butterfly Valve (同心型バタ弁)
- ⑤ Concentric Pinless Butterfly Valve (同心型ピンレスバタ弁)
- ⑥ Cryogenic Butterfly Valve (超低温用バタ弁)



Cryogenic Butterfly Valve



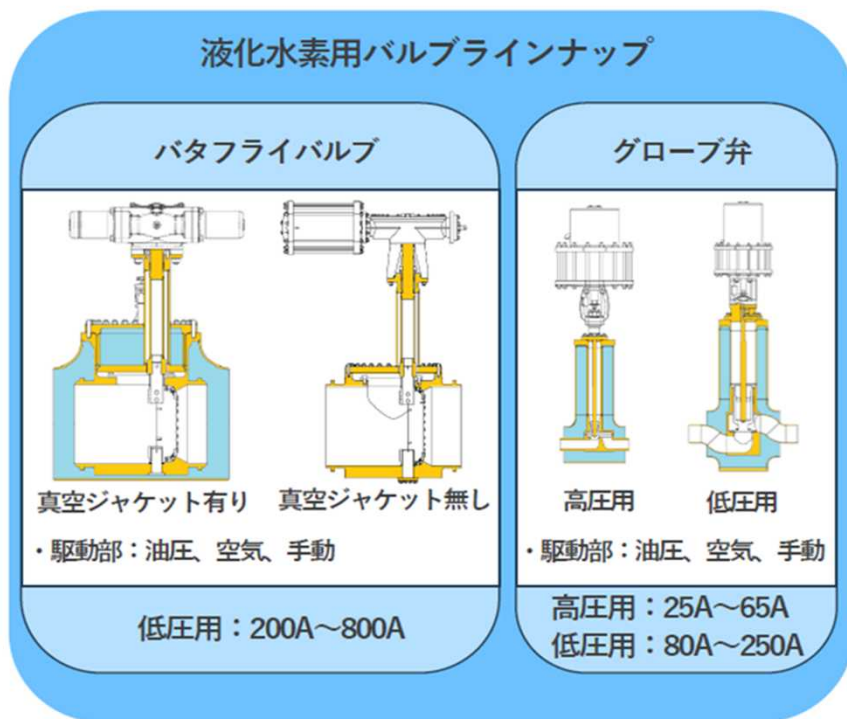
2.中国現地法人：中国（無錫）工業科技有限公司の設立

- 2024年11月11日付で中華人民共和国江蘇省無錫市浜湖区に中国（無錫）工業科技有限公司を設立
- V R C S（船用弁遠隔操作装置）市場において今後も継続的に事業を成長させるためには、近年、世界の船舶受注量の大多数を占める中国市場への事業拡大が必要
- 現時点においては、社内管理規定等の整備、サプライチェーン構築・管理段階

2. 液化水素用グローブバルブの開発

Moving forward

- 液化水素用大口径バタフライバルブの開発で -253°C の液化水素を封止する技術、真空ジャケットによる断熱性や安全性確保、メンテナンス性などの技術確立
- 液化水素用大口径バタフライバルブの開発で得た、技術力・知見を活かした液化水素用グローブバルブを開発中



- ・ 下記の液化水素用グローブバルブを開発中

①高圧用グローブバルブ

口径：25A～65A（レイティング：2500lb）

②低圧用グローブバルブ

口径：80A～250A（レイティング：150lb）



H2 & FC EXPO（国際 水素・燃料電池展）に初出展（2025年2月19日(水)～21日(金)）に東京ビッグサイトで開催）大規模水素サプライチェーンの構築に不可欠な液化水素用バルブとして、世界最大級の大きさを誇るバタフライバルブやグローブバルブを展示

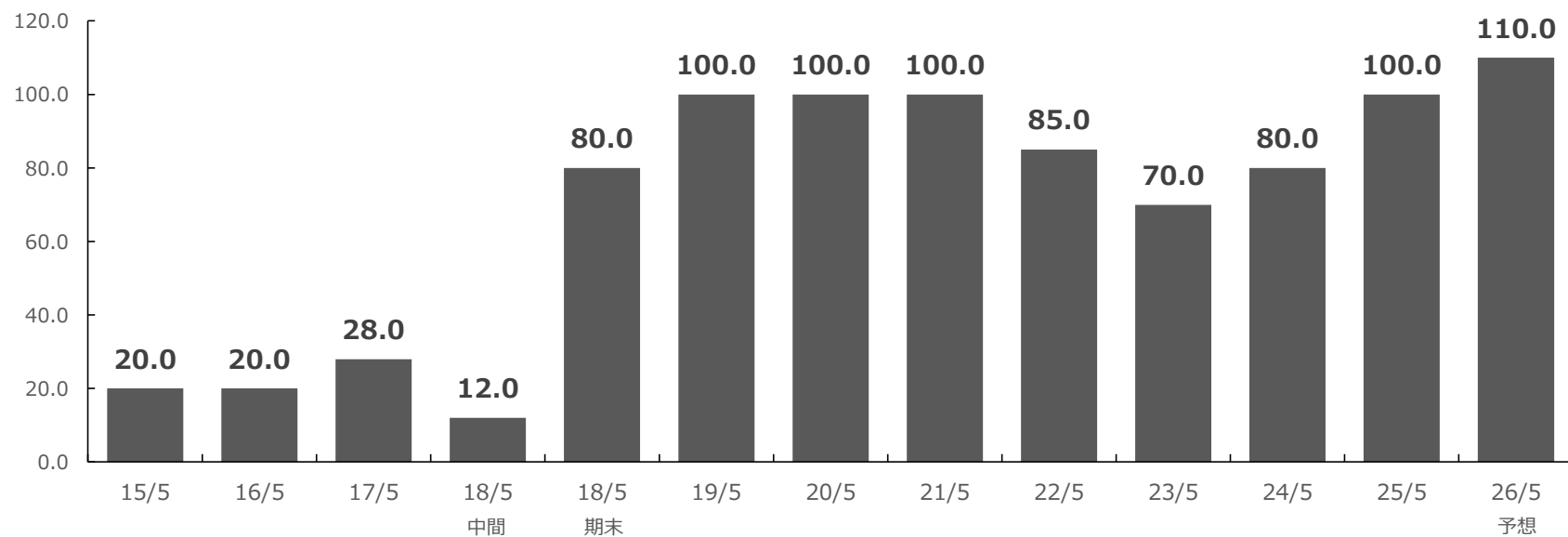
写真左：液化水素用大口径バタフライバルブ(800A)

写真右：液化水素用大口径グローブバルブ(250A)

3. 配当実績・予想

Moving forward

単位：円

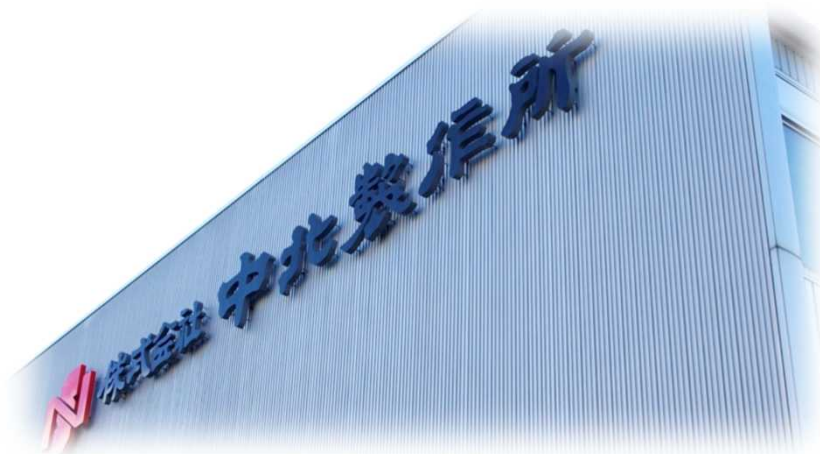


(注) 当社は、2017年12月1日を効力発生日として普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。
18/5期末以後の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合後の金額を記載しております。

4. 今後の取組み

Moving forward

1. M&A、協業を含む攻めの投資促進と海外展開の強化
2. 顧客関係管理による提案型営業活動、国内外アフターサービス体制の強化
3. 脱炭素に寄与する製品開発と販売促進、データを活用したコト売り事業の創出
4. DX、マスカスタマイゼーション生産体制の構築による生産性向上
5. 多様な人材の確保および育成、技能伝承



V. コーポレート・データ



単位：百万円、%、円

	21/5	22/5	23/5	24/5	25/5	26/5予想
売上高	17,558	17,157	15,777	18,608	23,768	27,000
営業利益	788	537	816	1,203	1,159	1,100
営業利益率	4.5	3.1	5.2	6.5	4.9	4.1
経常利益	982	808	1,109	1,473	1,450	1,800
経常利益率	5.6	4.7	7.0	7.9	6.1	6.7
当期純利益/親会社株主に 帰属する当期純利益	673	556	806	1,020	1,730	1,230
当期純利益率/親会社 株主に帰属する当期純利益率	3.8	3.2	5.1	5.5	7.3	4.6
総資産	27,210	27,846	29,040	31,739	36,452	
株主資本	21,573	21,773	22,329	22,985	24,277	
株主資本比率	79.3	78.2	76.9	72.4	66.6	
株主資本利益率	3.1	2.6	3.6	4.4	7.1	
1株当たり当期純利益	188.21	155.84	225.81	288.54	490.83	352.34
1株当たり配当金	100.00	85.00	70.00	80.00	100.00	110.00

(注) 21/5～24/5の数値は単体決算時における数値
25/5および26/5（予想）の数値は連結決算時における数値

単位：百万円

陸舶別売上	21/5	22/5	23/5	24/5	25/5	26/5予想
陸用売上	5,435	6,703	5,713	6,804	8,302	9,400
舶用売上	12,122	10,454	10,064	11,804	15,465	17,600
合 計	17,558	17,157	15,777	18,608	23,768	27,000

品種別売上	21/5	22/5	23/5	24/5	25/5	26/5予想
自動調節弁	8,001	7,605	6,719	7,920	8,648	9,800
バタフライ弁	4,985	5,507	4,973	5,873	9,854	11,300
遠隔操作装置	4,571	4,044	4,084	4,814	5,264	5,900
合 計	17,558	17,157	15,777	18,608	23,768	27,000

生産	21/5	22/5	23/5	24/5	25/5	26/5予想
自動調節弁	7,929	7,627	6,691	7,983	8,772	9,800
バタフライ弁	4,940	5,247	4,903	5,801	9,584	11,300
遠隔操作装置	4,529	4,026	4,045	4,751	5,345	5,900
合 計	17,399	16,901	15,640	18,536	23,702	27,000

受注	21/5	22/5	23/5	24/5	25/5	26/5予想
自動調節弁	8,158	7,555	7,986	8,177	10,942	9,800
バタフライ弁	4,448	4,787	6,034	8,985	11,574	11,300
遠隔操作装置	4,002	3,859	4,760	5,475	6,928	5,900
合 計	16,609	16,202	18,781	22,637	29,445	27,000

受注残	21/5	22/5	23/5	24/5	25/5	26/5予想
自動調節弁	3,940	3,890	5,157	5,414	7,708	7,708
バタフライ弁	3,649	2,929	3,990	7,102	11,538	11,538
遠隔操作装置	2,465	2,280	2,956	3,617	5,281	5,281
合 計	10,055	9,100	12,105	16,133	24,527	24,527

(注) 21/5～24/5の数値は単体決算時における数値
25/5および26/5（予想）の数値は連結決算時における数値

本資料は、ご参考のために株式会社中北製作所が独自に作成したものです。

本資料に関する事項について貴社または貴殿が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社または貴殿の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。

本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書およびプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、株式会社中北製作所はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。

また、本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社中北製作所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

